

●台湾ツアーに向けて

お元気ですか？

ブラジルから来日してから、早くも約3週間が過ぎました。大阪で、連日32～34度の暑さを久しぶりに経験し、秋・冬のコンサートの準備や原稿書きの忙しさの中、体がついてゆけずに、一時は、夏バテならぬ、残暑バテ状態になりました。今日は幾分暑さが和らいだ感じでホッとしています。

(写真:ブラジルの国花、イペー)



●台湾ツアーに向けて

今、10月1日からの台湾ツアーに向け、数曲の賛美をあちらの言語で歌うべく、台湾語、中国語の特訓を受けています。

私は、これまで、奉仕をする国の言葉で、いつも1～2曲賛美してきましたが、その準備を通して、その国の言葉の美しさを、いくばかりか味わわせていただきました。それぞれの言語の語感を味わってゆくと、その国の国民性や文化や歴史まで感じられ、話せないのに、その国の人になったような気分になるから不思議です。

2000年秋にミニストリーズ設立に導かれたきっかけは、その2年前に与えられた詩篇 96:2,3 節でした。  
主に歌え。御名をほめたたえよ。日から日へと、御救いの良い知らせを告げよ。  
主の栄光を国々の中で語り告げよ。その奇しいわざを、すべての国々の民の中で。

以来、このみことばと共に、賛美福音宣教を続けてまいりました。最近はその国の言語で賛美することを通して、その国の人々と一体化させていただきながら仕え、伝道させていただく、という姿勢に変わってきたことを覚えます。

大きなきっかけは、2年前、パリとミラノの韓国人教会で、「君は愛されるため生まれた」の韓国語賛美を準備した時のことでした。韓国語を教えてくれている、ハンブルク在住の韓国人オペラ歌手に、日本が韓国にしてきたことの謝罪の思いも伝えたいと言ったら、「それなら、まずアツコが韓国人のようにこの歌を歌うことです」と言って、猛特訓してくれました。コンサートまで、寝ても覚めても、「君～愛～」の韓国語が頭の中を巡るようになりました。すると、不思議なことに、時とともに、まるで自分が韓国人のような気分になってくるのでした。

この時、謝罪とは、先ず相手と同じ立場に立つことなのだ、と思いました。負債を負わせた者が、負債を負わされた者の立場にならなければ、相手の傷も思いも理解することが出来ません。その上で初めて、

「ほんとうに申し訳ないことをした、ごめんさない」という、心からの謝罪に導かれるのだと思わされたのです。



イエス・キリストは、罪なき人であったのに、私たちと同じ罪人となり、十字架で、代わりに罪を負ってくださいました。

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあつて、神の義となるためです。(Ⅱコリント 5:21)

このイエス・キリストと、キリストの十字架の贖いを、台湾でもお伝えさせていただき、この素晴らしい贖い主を、心から賛美させていただきたいと思っています。そして、台湾人のようになるまで、台湾語と北京語の賛美を準備をしてゆきたいと思っています。皆様も、どうか、台湾宣教のために、またこの者の奉仕のために、お祈りお支えください！また、もし台湾にお知り合いの方がいらっしゃいましたら、以下の予定をお知らせください。

#### 10月1日～8日 台湾賛美コンサート・ツアー

- 1日(月) 台北双連教会コンサート 19:30(メッセージ:謝牧師)
- 2日(火) 宜蘭件、羅東教会コンサート 19:30(メッセージ:黒田禎一郎牧師)
- 3日(水) 桃園、迦南教会コンサート 19:30(メッセージ:黒田禎一郎牧師)
- 4日(木) 台南、北門教会コンサート 19:30(メッセージ:黒田禎一郎牧師)
- 5日(金) 高雄、前金教会コンサート 19:30(メッセージ:黒田禎一郎牧師)
- 7日(日) 台北、ばんか教会コンサート 14:00(メッセージ:謝牧師)
- 8日(月) 帰国

(写真:ブラジル、マリア福音姉妹会クリチーバ支部、「イエスの御苦しみの園」のモニュメント「むち打たれるイエス」)

#### ●ご案内

10月25日、恒例のAKMM主催による「チャリティー・コンサート」を開催します。今回の収益金は、イスラエルのアラブ人クリスチャンが経営する心身障害者施設「ハウス・オブ・ホープ」にお捧げいたします。

ユダヤ人でもイスラム教徒のアラブ人でもメシアニック・ジューでもないアラブ人クリスチャンは、イスラエルで最も顧みられていない存在と言えます。特に

地中海ソプラノ 工藤篤子・第5回チャリティー・コンサート ご案内  
House of Hope  
あの家の笑顔をわすれない  
2007年10月25日(木)  
【開演】午後6:30 【開場】午後6:00 工藤篤子(地中海ソプラノ)  
【チケット】1,500円 全席自由 & フィリップ・キム(ピアノ)  
【会場】北浜スクエア(裏面参照)  
■お問合せ・券のお求め:AKMM事務局 電話:06-6226-1334 FAX:06-6226-1336  
■主催:AKMM関西世話人会  
収益金はイスラエルの心身障害者施設(バシスチナ自治区内)「希望の家House of Hope」に寄付されます。

イスラム教徒から大きな迫害を受けています。

そのような中で貴重な働きをされている「ハウス・オブ・ホープ」を、私たちは少しでも支援させていただきたいと思っています。

関西地区にお住まいの方は、是非コンサートにお越しください。また、それ以外の地区にお住まいの方は、関西にお知り合いの方がいらっしゃいましたら、どうぞお知らせください。

皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

(なおコンサートのチケットは電話予約でもお受けいたします。)

---

それでは、台湾から戻りましたら、また報告させていただきます。  
残暑のきびしい中、主が皆様のご健康を守ってくださいますように。  
主の平安が皆様とともにありますように！

工藤篤子